

放課後等デイサービス グローリーII 評価表（保護者向け）

調査時期：令和5年1月 回答率：54.5%（18/33）

【目的について】

※学校名やお子さんのお名前等は学校や子どもと変換しております

質問① 利用者が、サービスを提供する目的や目標などはどのようなことですか

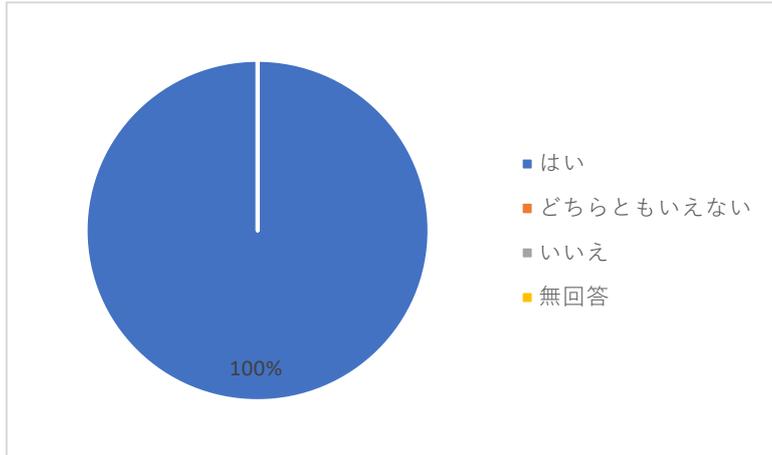
- ・自立を目指して、自分でできることを増やしてほしい。
- ・社会人として自立していけるように
- ・人との関わり方、コミュニケーションなど家庭ではできないことを経験させたい
- ・子ども成長における支援
- ・人との繋がり、新しい環境でも自分らしく良好に人間関係を作れるようになって欲しい
- ・社会のルールや約束を理解して学校や集団の中での楽しみ社会性を向上していく。
- ・以前利用していたデイが閉鎖したため、探していました。本人が楽しく友達と仲良く、又活動を楽しみすごせる為。
- ・社会に出る前に、集団生活を身につけて欲しいから。
- ・相手と話す時、クネクネせずに相手を見てハッキリとした言葉ではなせるようになってほしい。「学校で」いろんな実習に行き職業を決めていきたい。
- ・多くの経験等をさせて頂く中で、自ら考え、行動する事が出来るようになり、又、将来他者からの支援がスムーズに受け入れられるような環境を作るため。
- ・子供の成長のため
- ・衝撃的な行動が抑制できるようになり、適切なコミュニケーション力を身につけてほしい。
- ・色々な事を体験して、色々なことを学んでほしい。
- ・社会性の向上、自己肯定感を高めてほしい
- ・たくさんのかんことを経験してほしい（学校ではしていないことなど）
- ・周りの人とスムーズにコミュニケーションをとれるようになってほしい、入り色々な体験をすることによって初めてのこともチャレンジできるようになってほしい。

質問② 「1」の目的や目標の達成度や満足度はどのくらいのものでしょうか

- ・いろいろな活動をして下さりありがたいです。
- ・1つずつ少しずつですが、子供の成長を感じています。
- ・言葉づかい、相手の気持ちがわかるようになったと思います。
- ・思った以上の成長がみられます
- ・グローリーに入って、年下の友達とあそんだり、年上の友達と話をしている姿を見て安心しています。少し、せっきよく的になっています。
- ・長期的な目標はあるが、少しずつではあるが、成長していると思う。満足している。
- ・とても楽しく満足して毎回楽しみにしています。
- ・お泊りや長期休暇のお出かけ等、なかなか経験できないことを参加させていただけるので満足しています。
- ・利用し始めた時に比べれば、落ち着いてきました。難しい状況に立つとまだ少し肩が動きますが。
- ・大満足です。
- ・入学当初は気持ちの切り替えが難しかったですが、最近は上手に切り替えられるようになってきています。
- ・まだ課題はありますが、少しずつ良い方向に向かっていると思います。
- ・色々な体験や色々な事を学ばせてもらっています。大変満足しています。
- ・日々の積み重ねにより、達成できている。成長を感じ、満足させてもらっている。
- ・年を重ねるごとにできるようになっている。
- ・少しずつではありますが、できてきていると思います。がまんしていることも多いので、いやなことも少しは言えるようになるといいです。

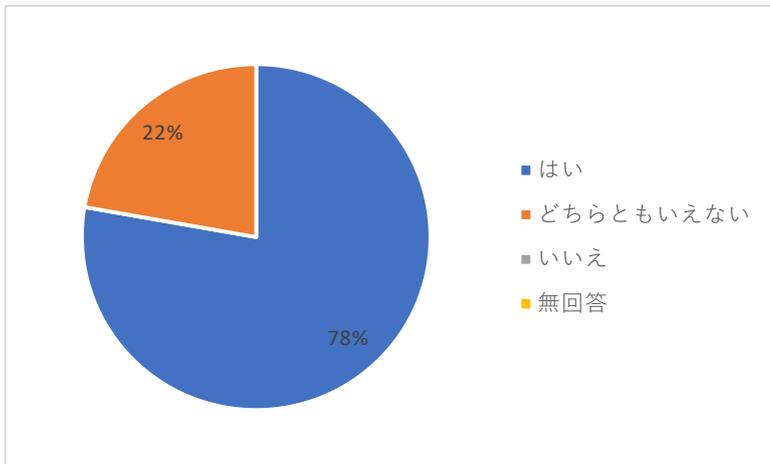
【環境・体制整備について】

質問1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。

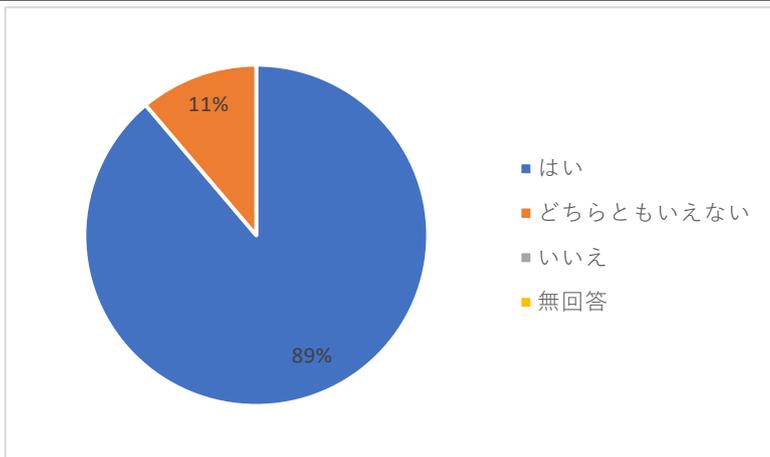


・いつも清潔にして頂きありがとうございます。

質問2 職員の配置数や専門性は適正であると思いますか。



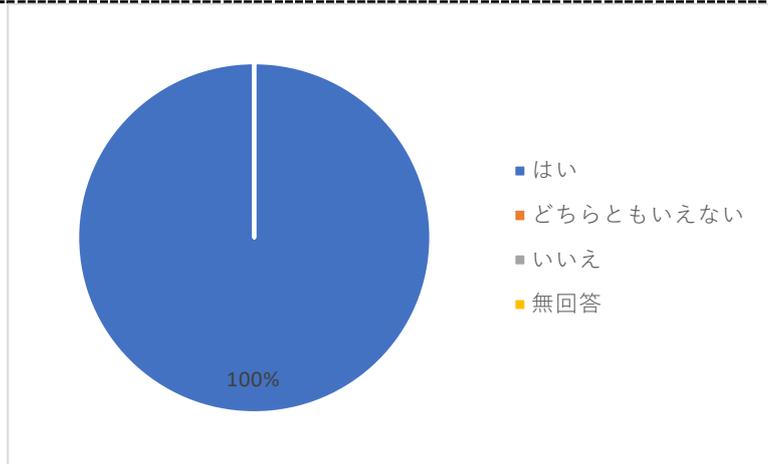
質問3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか。



・バリアフリーについて詳しくないので、わかりません。
・あまに中のことを良く見たことがないのでこの解答とさせていただきます。（どちらでもない）

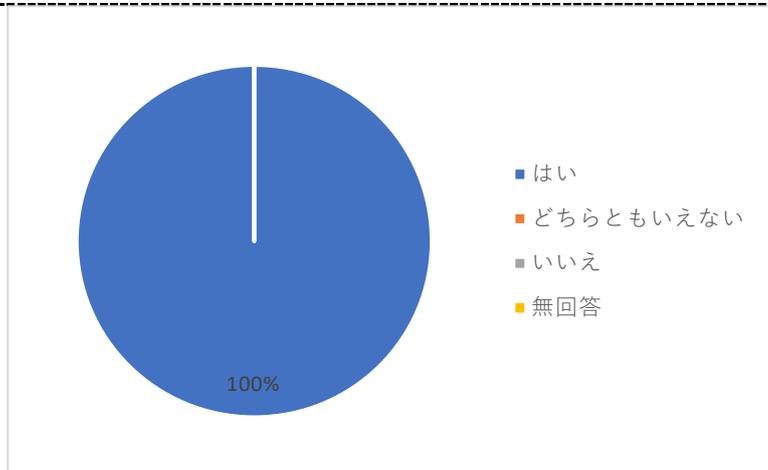
【適切な支援の提供について】

質問4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。



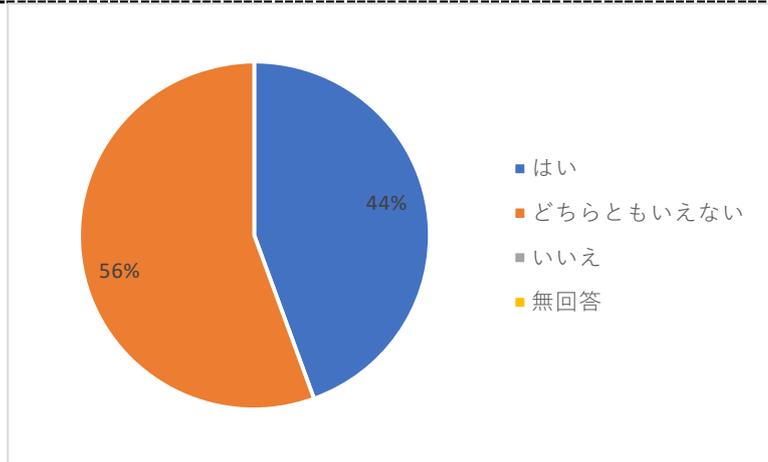
・状況に合わせて、個別支援がうけられとても感謝している

質問5 活動プログラム(グローリータイム)が固定化しないよう工夫されていると思いますか。



・いろいろな体験、経験をさせていただいています。
・いつも違う内容で、目的があるものになっている。先生方、お疲れ様です。

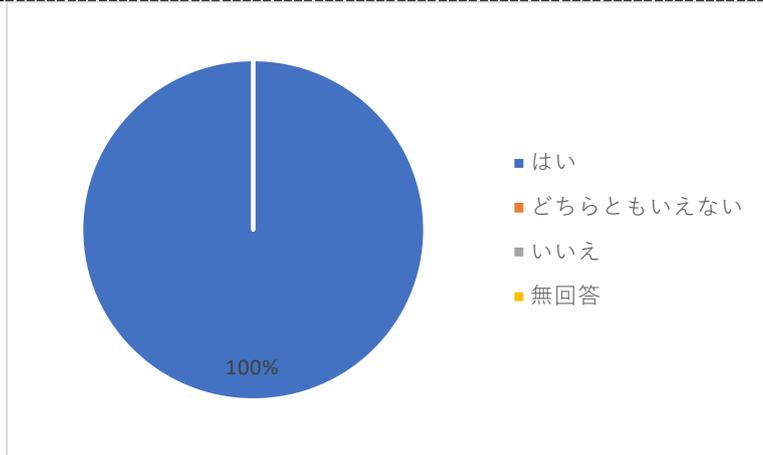
質問6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があると思いますか。



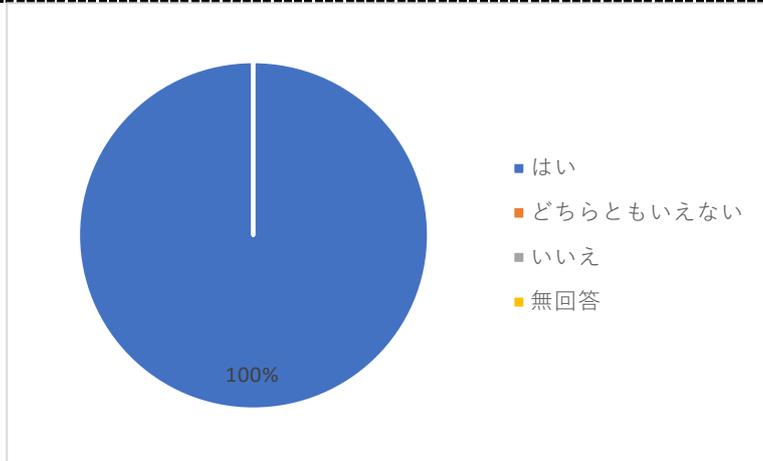
・「はい」に○をしたのは、グローリーで。
・学校は生徒（話せる友達も）が少なく、今はコロナで地域交流ができていません。グローリーさんではお友だちとお話ししたり仲良く過ごせるから楽しみにしています。感謝しています。
・学校が休日の日しか利用していないので分かりません。
・交流する場があるかどうか、わかっていません。
・活動されているかが、情報不足で分かりません。（把握できていません）

【保護者への説明等について】

質問7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていると思いますか。

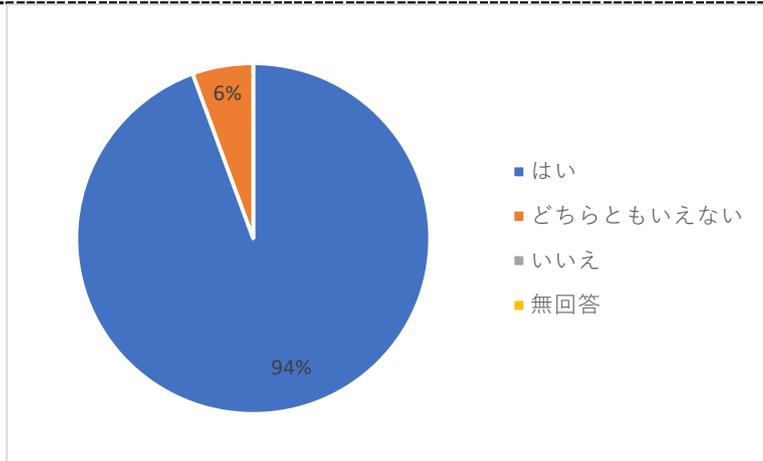


質問8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか。

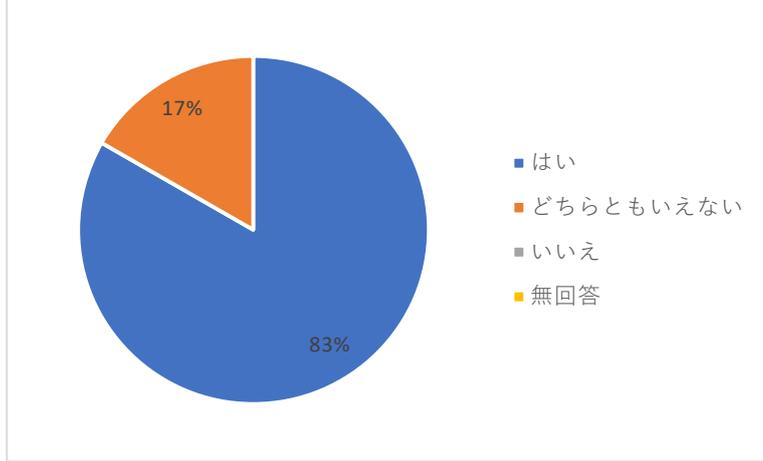


・助かっています

質問9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか。

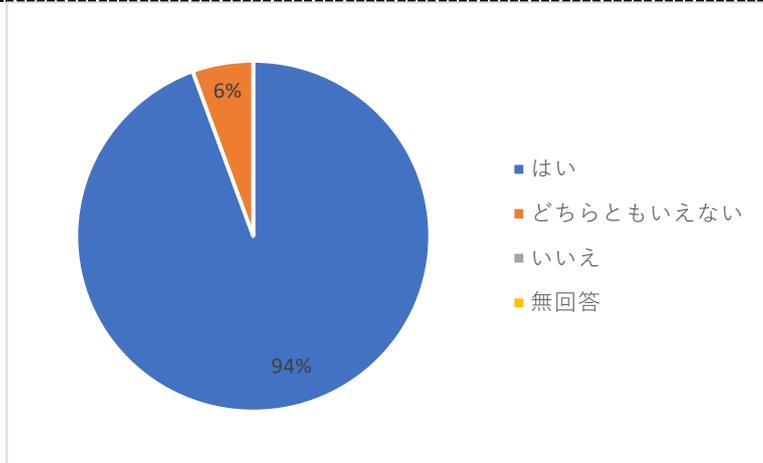


質問 1 0 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていると思いますか。



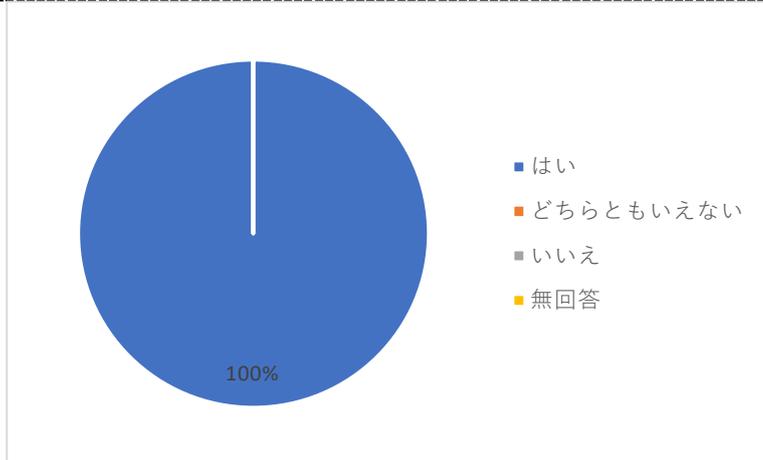
- ・あまり参加できていませんが
- ・保護者会等があるのか、認識不足です

質問 1 1 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると思いますか。

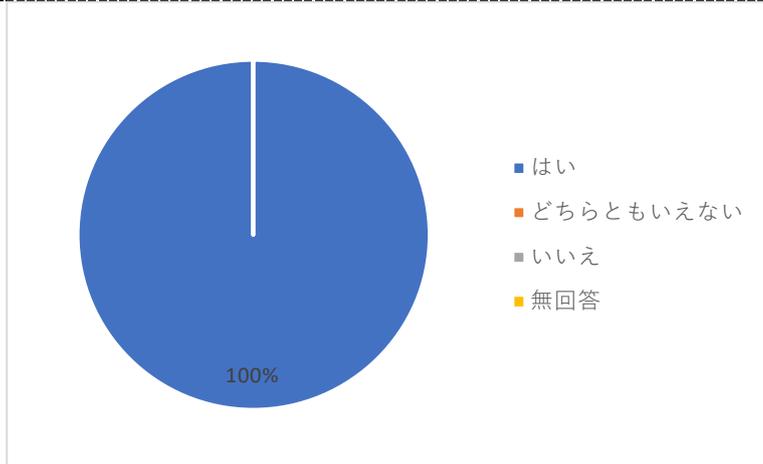


- ・お泊りで、薬の時間が少し遅れただけで連絡があったり…と対応がしっかりされていると思う。
- ・そのような場面に合ったことがないのでどちらともいえないにしています

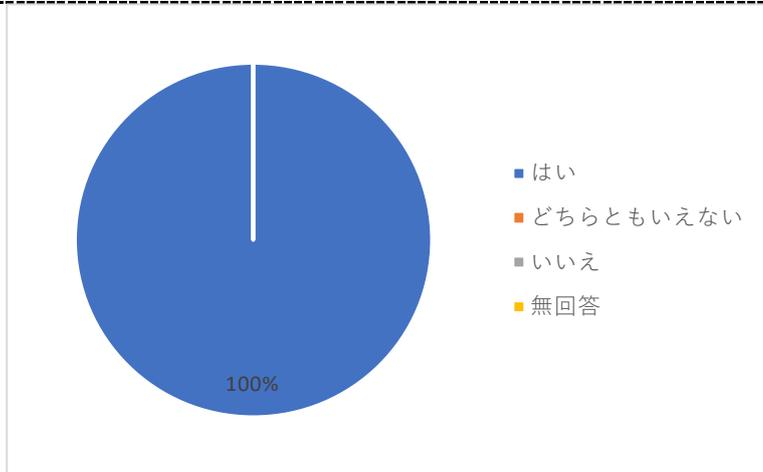
質問 1 2 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。



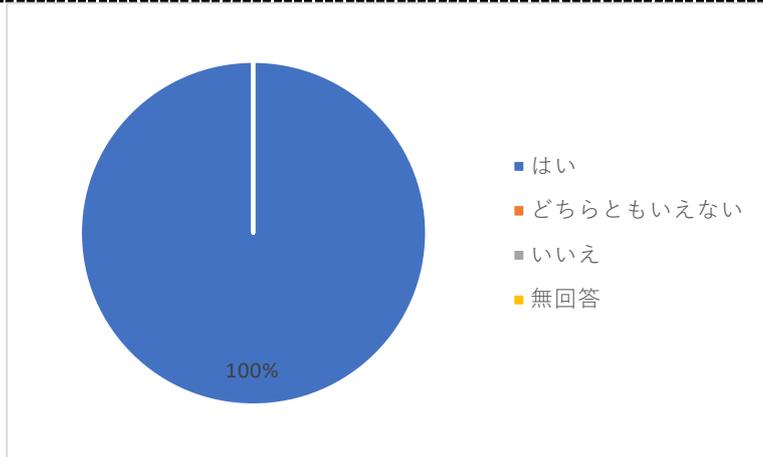
質問13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していると思いますか。



質問14 個人情報に十分注意していると思いますか。

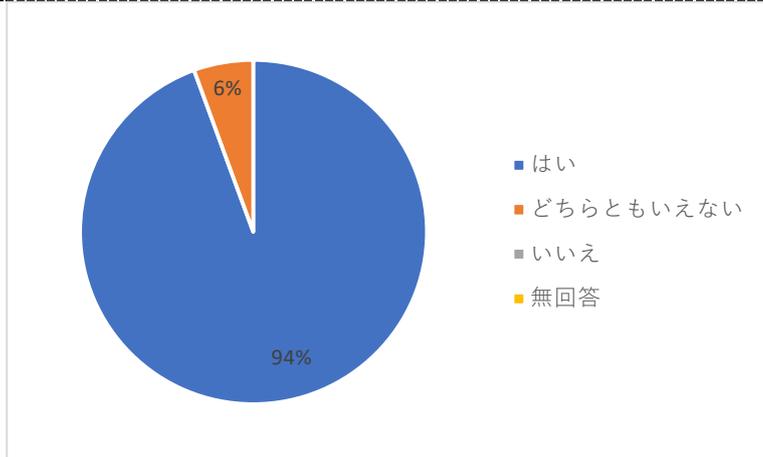


質問15 新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染対策をしっかりと行えていると思いますか。



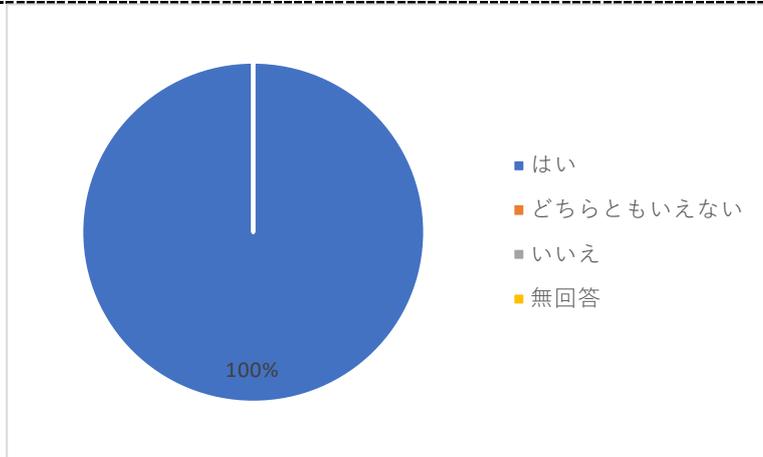
・抗原キッドを配布していただける等、対策は十分だと思う。

質問16 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていると思いますか。

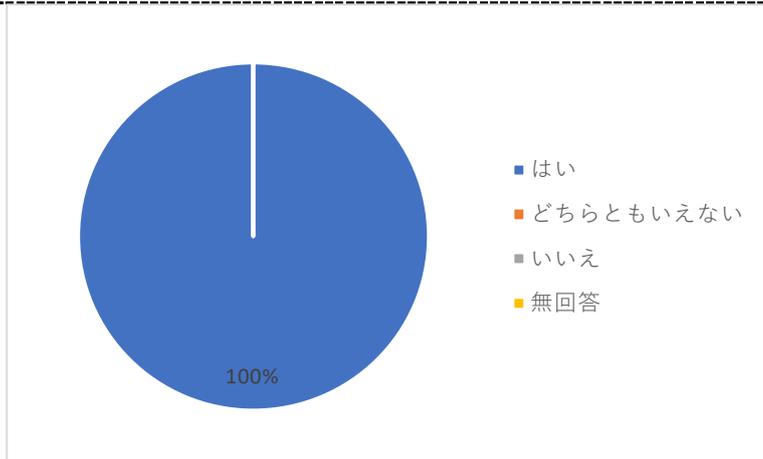


・認識不足です

質問17 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思いますか。

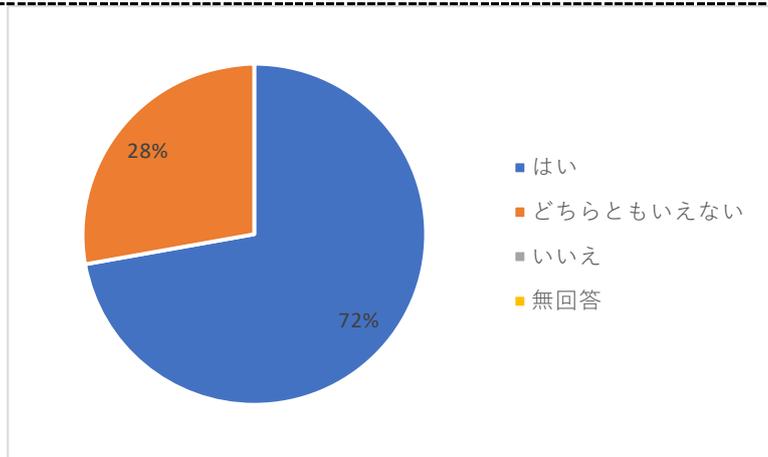


質問18 現在、文部科学省などをはじめ、感染対策が見直されております。今後、デイサービス内のアクリル板パーテーションについては、過剰な感染対策として撤去する提案に賛成ですか。



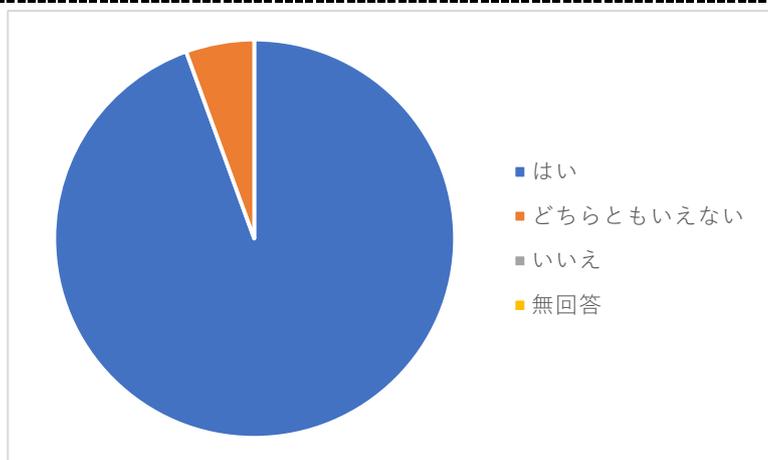
・パーテーションがあるのが当たり前になっているため、なかった時の対応も教えてほしいです。
・うちの娘は、特に人の名前を覚えるのが苦手な子なので顔が見えた方が子供にとって覚えやすいと思う。

質問19 上記同様、感染対策の見直しの一環で、マスクを外してよい場面、時間を設けられています。感染対策を軽視するわけではありませんが、その日の活動などに応じて、マスクを外す場面を設けることに賛成ですか。



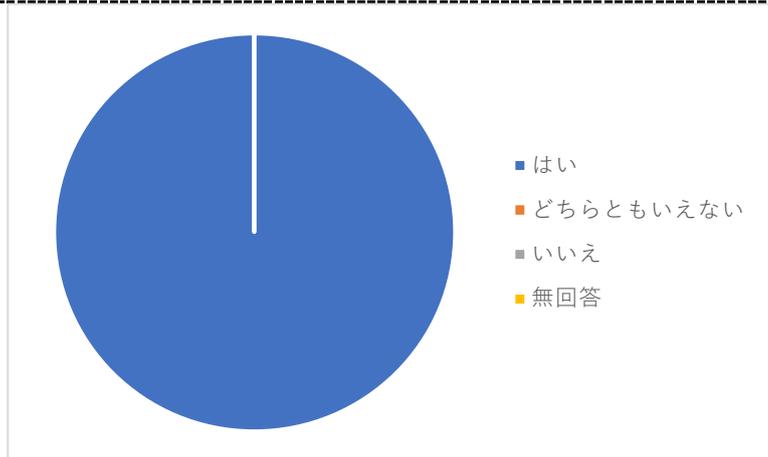
- ・マスクでの体調を崩す方が怖いので賛成です。(熱中症等)
- ・何が正解かがわからないので、どちらともいえないにしていますが、今まで感染対策をしていただきながら色々な活動をしてくださっているグローリーさんを信頼してお任せします。(質問18も同様)

質問20 お子さんはグローリーに行くことを楽しみにしていますか。



- ・「はい」に◎
- ・子どもの心身の状態や活動内容により変化します

質問21 グローリーの支援に満足していますか。



- ・いつもありがとうございます。
- ・特に生理時の指導は親子で助かりました。ありがとうございました。
- ・いつもありがとうございます。たくさんの経験等、スタッフの皆さま大変だと思いますがいつも頭があがらない思いです。

【その他】 ご意見やご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

・我が子はいつもグローリーに行くことが楽しく喜んで行っています。家庭だけではできない部分もしていただき、その日の様子も詳しく教えてください。感謝しかありません。

・いつもお世話になり、また楽しい時間を過ごさせていただき本当にありがとうございます。毎回とても楽しみにしています。水曜もキャンセルが出たら利用させて頂きありがとうございます。全盲で歩行も安定してなくいろいろとご心配、お手数おかけしてますが、今後ともどうぞよろしくお願い致します。いつも小さなことでも相談に乗っていただき、お話を親身にきいて下さり、本当に感謝しています。これからもいろいろと本人の思うことがありましたら、よろしく願いいたします。

・子供や保護者への支援には、大変満足しています。先生方がご都合で退職される方がいますが、子供も保護者も感謝の気持ちを伝えられないことを大変残念に思います。

・長期休み等、先生方がとてもハードワークだと思います。「子供達のために」という思いはとてもわかるのですが、職員のメンタルヘルス等、何か活動されていますか??

・家庭で教えていないのも悪いですが、お泊りの朝ごはんコンビニスタイルにするように、お泊りの時に100円もって行っていいようにして、ちょっとした駄菓子屋さんをひらいていただき自分でおやつを購入する機械があると良いと思います。

・もうすぐ5年生です。入学前に比べると本当に成長したと思います。同級生にくらべてとても幼く、不安定感もつよいため、すんなりいっているようでいってないことも多々あるのですが、子どもなりにできることを増やしているようです。これからもグローリーさんでいろいろなことをさせていただきたいからだと思います。本当にありがとうございます。

アンケート集計を終えて

保護者の皆さまには、毎年アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。

コメントいただきました内容について、現時点でお応えできること、ご対応等について下記の通り回答させていただきます。

質問2 職員の配置人数や専門性について

想像での受け取りとなりますが、どちらともいえないと回答された方へ

=人数について=「多い」のか、「少ない」のか、基準がわからないのかと考えています。基準上の配置は、児童指導員・保育士が10名定員の時は2名であり、当事業所はさらに1名以上加える配置として、児童指導員等加配加算を算定させていただいております。利用児童10名に対して、職員2名、3名で対応するというところにビックリされる方もいらっしゃると思いますが、学校お迎えや学校休業日の朝延長受入等もありますので、実態は4名～5名出勤しております。また、基準上の配置人数はいわゆる有資格者ですが、全職員がそうとも限りませんので、一部は無資格者もいますが、さらなる上乘せの配置ですので法的には問題ありません。無資格者については、実務経験を積み重ねながら資格取得への支援を行っています。

=専門性について=

「専門」の定義がよくわからないと思います。当事業所の内部研修でもよく話しますが、放課後等デイサービスで働く為に必要な資格や知識を身に付ける研修会など、「これ!」という1つのものに限定ができません。例えば、保育園の先生になりたい方は保育士。学校の先生になりたい方は教員免許。児童の悩み相談を聞きながら成長をサポートしたい方(スクールソーシャルワーカー)は、社会福祉士・精神保健福祉士・臨床心理士。介護員(ヘルパーなど)になりたい方は介護福祉士。認知症の方へ専門として働きたい方は、認知症介護実践リーダー研修と言った資格や勉強会があげられます。

では、放課後等デイサービスで働くには!? 正解はたくさんあります!(保育士・教員免許、理学療法士、社会福祉士などなど)ここの複雑さについて、当社の見解は、子どもたち(小1～高3・様々な障がい種別)の育成・成長には多職種のかかわりで行われるからと考えています。なので、職員の〇〇さんは保育士です。教員免許所持者です。介護福祉士です。と言っても、イコール放デイの専門と直結しづらいと私たちも思います。当社では無資格者の採用を例に上げますと、強度行動障害支援者養成研修を受講させ、知的障がいや発達障がいの知識をまず身に付けていただき、行動障がい起きる要因や予防的対応に努めることを覚えていただきます。次に、介護職員実務者研修を受講していただき、いわゆる福祉の業界ですので、介護職員としての基本的知識・介護技術を身に付けて頂きます。実務経験3年で介護福祉士試験にチャレンジ。学歴にもよりますが、実務経験2年で保育士試験にチャレンジ。その他、同行援護従業者養成研修(視覚障がいの方の勉強)や、随時行政や関係団体が開催する研修会に出席しています。内部研修は月に1回、臨床心理士の先生(久留米大学 教授(人間健康学部総合子ども学科)・元福岡女学院大学 子ども発達学科長・過去、保育園理事長・幼稚園園長代理も努めた)にお越しいただき、発達臨床心理学や子ども学の講義や、事業所内の事例をもとに検討会などを行っています。また、さらに月に1回、放デイのみならずヘルパーや相談員も含めて全体研修会として、毎月研修会を実施しています。

前置きが非常に長くなりましたが、グローリーでは、放デイという業界のスペシャリストを目指すより、来ていただいている目の前の利用児童1人1人のことをよく見て、理解して、何をどうしたらできることが増えるのか。それを一緒にチャレンジできる場づくりと成功体験につなげられることを目指しています。その裏返しとして、各職員の所有する資格をアピールする機会も少なかったことも事実ですので、近いうちに、一度お知らせできればと考えています。

質問6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会について

このような機会は非常に重要と考えていますが、なかなかできていないのは事実です。ネガティブな考えで申し訳ないですが、交流の機会を調整する際に大きな課題が3点。1つ目は、相手側（障がいのない団体）は近年、障がいがある方とのかかわりをビジネス的な要素にする。SNSなどに沢山取り上げられるケースが多い事、2つ目はトラブル（その時）が起きたときの対応。3つ目はよい意味で、友好関係となった際に、グローリーや家庭から離れた場所で子ども同士が付き合い出した際のトラブル等。このようなことを考えながらお付き合いのできる団体等は現状ありません。

これまでの当事業所の対応は、田植え稲刈り、もちつき等へ代表の平川が関係する水泳団体の方（障がいのある人・ない人）や利用児童のきょうだいの方に参加いただいています。

今後も、交流できるようなチャンスがあれば実施して行きます。

質問19 マスク着用について

アンケート記入時と、現在でも状況が異なりわざわざお電話いただいた方もいらっしゃいます。

回答に悩まれた方も多いと思います。心配だけど……任せます！ と、判断をらせていただいたことは大変うれしく思います。

記載の通りですが、感染症を軽視するわけではありませんが、社会の動向をみると外していく方向で間違いなさそうです。感染状況や天候など様々なことを踏まえてですが、マスクを外す機会を増やしつつ、当たり前のような「つばが飛ぶほどの大きな声でしゃべらない」「くしゃみや咳をする際は、口を覆う」などの指導をコロナ前よりさらに徹底していく考えです。また、コロナ前もそうですが、花粉症でマスク・ゴーグルをする方もいれば、インフルエンザ等の時期に予防でされる方。家庭それぞれでした。各家庭の意見を尊重しますので、随時連絡を取りながら進めてきたいと考えています。

【その他】へ記入事項について

★退職する職員への対応および個人情報・守秘義務について

お気遣いありがとうございます。当社の方針として、利用児童は「高校卒業」の際は卒業式を実施。中途終了（引っ越しや中学進学前に利用修了など）の児童の送別会などは行っていません。職員についても同様に、定年退職の際はグロリータイムで卒業式を実施しています。自己都合による退職では、管理者・児童発達支援管理責任者の退職時は書面にてお知らせさせていただいておりますが、その他一般職員は周知をしておりません。理由は、自己都合の退職時期に周知に余裕がないケースが多い事。また、その日・その便の全利用者、保護者への連絡は平等性に欠けると考えています。（※類似ケースですが、以前、利用希望表などを切手代がもったいないから手渡しで良いと要望いただきましたが、早く渡した・遅く渡したとなるので、毎月郵送にこだわっています）、児童によっては、退職の事実を理解した際にその職員のいうことが口だけと否定的な態度になってしまうこともありました。別途、退職後は同業者への転職は概ね3年程度は控えるよう職員と約束をしていますが、法的に強制はできませんので、新転地での社内情報・個人情報の流出、引き抜き行為などの疑いを含めたトラブルに発展しないように退職者・退職予定者については公表を控えてるところです。

合わせてお知らせさせていただきますが、当社は保護者との連絡する際は全て会社所有の電話を利用しています。上記記載の通り、引き抜き行為などもそうですが、保護者の方も連絡する際に間違えて退職者に連絡する場合もあると考え、退職と同時に会社に返却していただいています。一部の保護者からはLINEでのやり取りや、お子さんに関わるSNSをフォローしてほしいと希望されたこともあります。不必要な個人情報がリンクしていく恐れもあることから控えさせていただいております。職員同士含め、SNSでつながることを禁止しています。

SNS関係の話が続きますが、お子さんのインターネット上での活動（ゲームやSNS等）について既に悩まれている方。将来、携帯等を所持するときに対する不安をお聞きしています。SNS等については、完全否定でなく、一度つながったら一生ものであること。それに対してどのように設定や対処していくのが最良なのかを考えていかななくてはならないという助言程度の対応と考えています。自分の投稿を削除しても削除前にそのデータをコピーされ拡散される恐れがあることなど、必要に応じてお子さんへ助言することはできますが、各家庭の方針が重要かと思いますので、その都度ご相談していただければ幸いです。

★長期休暇等の職員業務負担について

ご心配いただきありがとうございます。保護者の方からそのような言葉をいただきうれしく思います。当社の労働形態は1か月型の変形労働制となっておりますので、土曜日は朝延長から夕方まで最大9時間30分労働となってしまう場合もありますが、別の曜日で午前はお休みなどバランスをとっています。夏休みは超過勤務（いわゆる残業）となる時間もありますが、36協定を結び、毎年の健康診断など労働安全衛生にはしっかりと意識を持っています。社内ではハラスメント相談窓口の設置や、困難事例等に対する臨床心理士へのメール相談を設置するなど一人でため込まない形態に努めています。